

津西高等学校 [つにし]

- 現代の科学をもってしても核融合を今の僕たちの私生活に取り入れることができないと知り驚きました。この核融合を人々の役に立てていくことがこれからの課題であるを知り、とてもおもしろくなってきました。
- 将来、研究・勉強・スポーツなど、ずっと日々の積み重ねが大切ということが強く伝わってきました。努力をして得られた結果なら、その結果がどうであっても次のステップにつながることは確かだと思いました。
- 津西高校出身で私たちの先輩である方が、こんな世界最先端のことについて考えていると知って驚きました。
- 講演は核実験のことについてだけでなく、自分たちへのエールの様な内容もあって、最初少し堅苦しい話になるのかなと身構えていたので、いざ話が始まった時リラックスして聞くことができました。
- 研究者と聞くとバリバリの理系で文系なんかに興味がないという風なイメージだったけど、講演を聞いて研究者たちの多くは自分が好きな言葉や偉人の格言などを持っていて驚いた。
- 研究者にとっては、ばかばかしいことでも積極的に取り組むことが大事だと聞いて、少し驚いたけど、今、私たちの身の回りの技術もばかばかしいと思われていたことをやってみた結果かもしれないので、そう思うと研究者という職業はどんなことも興味を持つことが大切な職業だと思いました。

長崎西高等学校 [ながさきにし]

- 進路に悩んでいて工学の道に進むという漠然とした将来のイメージしか今はありませんでしたが、研究者もいいなと憧れ、イメージが若干固まったような気がします。
- 自分たちが宇宙について知っていることはまだまだ少なく、これから様々な面から研究していかなければならないことがよく分かりました。また、様々な方面に応用できることも知り、とても興味深かったです。
- 核融合とかプラズマとか、言葉は聞いたことはあっても何も知らなかったけど、講義を受けてどんなものなのか想像できるようになってすごくおもしろかった。
- ここ西高を出て、世界をリードするレベルの研究をしているというのはとてもすごいと思った。
- 中学、高校の時から物理の本を読んでいたことが将来の仕事に大きく影響することが分かりました。自分も暇な時に、自分の興味のある相対性理論の本を探して読んでおきたいと思いました。
- 物理が、勉強が、研究がおもしろいと思えるこういう機会があるととても楽しいし、将来についても考えることができありがたいです。プラズマ、核融合についてとても興味がわきました。

大館鳳鳴高等学校 [おおだてほうめい]

- 私は東日本大震災で日本の発電所はいいとは思えなくなりました。でも今日、核融合の発電所のことを知ってとてもいいと思いました。将来はその発電所を発達させてほしいと思います。
- これから自分たちが生きていく上で大切になってくるものについて、多くの知識を増やすことができ、今までよりも深く興味を持つことができました。
- 授業でやった内容から発展していくような進め方だったため、今までの知識と結びつくところも多く、とても興味が持てました。日本や世界のこれからに関する事なので、今日のことを忘れずに進路やニュースの内容を見たり考えたりしたいです。

ふるさと訪問授業「講義に対する感想」

- 自分の誰もやったことのないことを「世界で初めて」やってみたいと思いました。夢を持ちます！
- 最後の方に話していた“研究者”についての話が特に印象に残りました。研究者に必要なものは他のことにも通じているだろうと思いました。
- 原子力発電とはまた違った核融合発電の存在を初めて知り、また、我々の世代がプロジェクト成功に関係しているということですぐに親近感がわいた。
- 大事なことは「頑張る」ことを「続ける」ことだと思った。専門職にしる何にしる、役立つことだと思つて行動で示していきたい。
- エネルギー問題の話を聞いて、自分が解決しようとか、研究しようとかはあまり思わないけれど、核融合と同じでこれも世代を超えるプロジェクトのうちの1つだと思つてから資源の使い方は考えなければならない。

柏高等学校 [かしわ]

- 自分が目指す分野ではなかったが、おもしろかった。プラズマという言葉聞いたことはあっても、それが何を指すのかは分かっていなかったから、知れて良かった。
- オンリーワンのものを見つけたい。もっと英語を頑張って勉強しようと思った。
- 今、エネルギーの問題は重要視されているから、核融合のエネルギーの事などは知っておくべきだと改めて思い、勉強になった。
- レンジで簡単にプラズマを作ることができるを知り驚いた。
- 核融合についての知識はなかったが、今日の講演を聞いて、核融合にはそういう目的があるのかなど、いろいろなことを聞いて良かった。
- 再生利用可能エネルギーは不安定でデメリットはあるが、これからのことを考えるともっと普及しても良いと思う。

伊奈学園総合高等学校 [いながくえんそうごう]

- はっきりと見えたわけではないけど、科学者の仕事はなんとなくわかりました。今回の講義を進路選択の材料にしていきたいと思いました。
- 部活をやりながら、今では核融合科学研究所に勤めているという、今までの努力を自分も見習いたいと思いました。
- 自分の将来について考えるきっかけの1つとなりました。また、自分の知らない「プラズマ」や「エネルギー問題」についても知ることができました。これからの高校生活や将来に役立てたいと思います。
- 年々、エネルギーを使う量が増えていることを知って、私たちが大人になるまでに残っているエネルギーはないのではないかと不安になりました。もし、エネルギーがなくなったら生活できなくなってしまうから、新たにエネルギーを作る方法はないかと考えさせられました。
- 理数系の大学に進みたいとしか思っていなかったけど、大学に行ってから決めるのでは、なれる職業が限られてしまうのを知りました。ちゃんと自分のやりたいことを見つけてから大学を選んでいきたいです。